

平成28年度第3回富県地域協議会会議録

開催日	平成29年3月17日(金)					
開催時間	開 会	午後 6時00分	閉 会	午後 6時40分		
開催場所	富県ふるさと館 集会室					
委員の出欠 出席 11名 欠席 1名		委員氏名			委員氏名	
	1	唐木 秀敏	出	7	北原 博美	出
	2	羽場 昇	出	8	田畑 正敏	出
	3	櫻井 康雄	出	9	鹿野 剛	出
	4	浦野 正行	出	10	埋橋 久治	出
	5	池田 喜一	出	11	池田 達雄	出
	6	北澤 光夫	出	12	竹松 憲市	欠
署名委員	櫻井 康雄			浦野 正行		
条例第10条の規定により出席した者	伊那市議会議員 橋爪 重利 伊那市議会議員 若林 敏明					
市側の出席者						
出席した事務局職員	富県支所長 矢澤謙一					
協議事項	1 報告事項 (1) 小委員会の協議結果について 2 協議事項 (1) 地域協議会について (2) 協働のまちづくり交付金事業の実績報告について (3) 来年度の協働のまちづくり交付金事業の募集について					
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度富県地域協議会小委員会報告 ・富県地域協議会規約(資料No.1) ・地域協議会の機能と役割(資料No.2) ・協働のまちづくり交付金選定事業一覧表 ・平成29年度伊那市協働のまちづくり交付金事業を募集します 					

■概要

1 開会

(事務局) お集まりいただき、ありがとうございます。ただいまから地域協議会を始めます。

2 あいさつ

(事務局) それでは、会長あいさつをお願いします。

(埋橋会長) 会長の埋橋久治と申します。平成28年度の3回目の地域協議会です。活動のまとめなどいろいろ審議をお願いします。今後、いろんな活動を取り組む中で地域が活性化すればいいかな、補助金をいただきながらできればいいかなと思います。よろしく願いいたします。

3 報告事項

(事務局) 第1回の会議で小委員会を設置することを認めいただき、現年の区長会がその任に当たることになっています。そのなかで2回小委員会を開き決めてきたことがあります。

第1回は7/20(水)ですが、追加で申請がありましたものについて審議して交付を決定しました。それは、そばと松茸まつり実行委員会の「富県特産品開発とPRイベント開催事業」で要望額は30万円でしたが、予算残がないので予算の範囲内ということで当面20万円交付ということで決定しました。

第2回は8/18に開催しまして、交付金は事業が確定した後で支払いますが、事業を進める中でお金が必要だという申し出がありましたので、概算払いの基準を審議いたしまして、「交付決定額の8割以内で必要な額」を交付する(支払う)ことを決定しました。なお、後で、伊那市全体でも同様の基準ができましたが、それに先駆けて設置しました。

(事務局) 質問等あればお出しいただき、なければ、お認めいただきたい。

(埋橋会長) ただいまの小委員会の報告について、ご質問等ありましたら出していただきたい。

(鹿野委員) このよう委員会は、自分たちが前年度の区長ということでやっていたんだが、29年は新たな小委員会が作られるということか。

(埋橋会長) 新しく区長さんになられた方が今度は小委員会になる。

(鹿野委員) はい。

(埋橋会長) ほかにありますか。

(発言なし)

(埋橋会長) なければ次に。

4 協議事項

(1) 地域協議会について

① 制度について

(事務局) 今年の1月から新しい区長が就任されまして、委嘱書をお渡ししました。

おさらいの意味を含めて制度の説明をします。

(資料No.1 富県地域協議会規約、資料No.2 地域協議会の機能と役割に基づき説明)
(事務局) 以上の内容についてご質問等ありますか。

(質問なし)

(埋橋会長) 「② 役員の選任について」をお願いします。

(事務局) 地域協議会では会長と副会長を選任することになっていますが、1月の委員の交代により前任の春日副会長が退任されましたので、後任を選んでいただきたいと思います。

恒例ですと、それぞれの年度の区長会長が会長、副会長をそれぞれ担当することになっていきますので、29年の区長会長の田畑さんをお願いしたいと思います。皆さんにお諮りいたします。

(埋橋会長) 提案のありました副会長に田畑正敏さんということでもいいでしょうか。

(異議なしの声)

(埋橋会長) それではよろしくをお願いします。

(田畑委員が副会長席に着く)

(就任あいさつ)

(田畑副会長) ただいま信任されました29年度の区長会長です。地域協議会の副会長ということでよろしくをお願いします。

(拍手)

(2) 協働のまちづくり交付金事業の実績報告について

(埋橋会長) つづきまして、「協働のまちづくり交付金事業の実績報告について」説明をお願いします。

(事務局) お手元の資料の基づき説明します。28年の区長さんは11/24に中間報告会を開き事業団体から報告を受けていますので、詳細はお分かりだと思います。

(協働のまちづくり交付金選定事業一覧表に基づき説明)

【補足説明】

① 5団体のうち4番の奈良尾里山づくりの会の事業未完了

② 5番のそばと松茸まつり実行委員会は予算のある限りとのことでしたので4番の予定額10万円を除いた額(212千円)を交付しました。

(埋橋会長) 何か今回の取り組みに対して、ご意見ご質問ありますか。

(橋爪関係者) 奈良尾の10万は満額出るという見込みか。

(事務局) 事業者に早めに報告をしてほしいと複数のルートで当たっているが返事が返ってこない。

(埋橋会長) 予算上は大丈夫か。

(事務局) わかりませんが、先の中間報告会の際にはそれなりの事業が進んでいると思います。

(橋爪関係者) 実績のところでは不用額がどれだけ出るのか。出してももったいないし、ほかの団体もあるし、満額いってない団体もある。(未報告団体に)きちんと出

してもらって、(不用額があれば)満額っていない団体に交付できないか。(未報告の)奈良尾里山づくりの会にきちんとしてもらって、手続きしてもらうようにしてほしい。そうしないと貰いたいところも貰えなくなってしまう。

(事務局)わかりました。

(田畑副会長)同じ地区なので私のほうも確認します。(費用は)発生はしているし、建物もたっている。

(橋爪関係者)まとめる金額が10万を超しているか。

(事務局)(奈良尾里山づくりの会の)要望額が20万で交付決定額は10万円です。

(若林関係者)報告書を急いでもらって。

(田畑副会長)大至急出してもらいます。

(事務局)地区担当職員にもあたってもらっています。

(埋橋会長)他にございますか。

(声なし)

(3) 来年度の協働のまちづくり交付金事業の募集について

(埋橋会長)無ければ「(3) 来年度の協働のまちづくり交付金事業の募集について」事務局から提案をお願いします。

(事務局)資料の回覧文書「平成29年度伊那市協働のまちづくり交付金事業を募集します」をご覧ください。市議会の議決を受けていないのでまだ予定ですが、3/22の市報発送に間に合うように準備していきたい。交付金事業の採択は5月末に、この協議会を開催して決定していきたい。

(「[回覧]平成29年度伊那市協働のまちづくり交付金事業を募集します」に基づき説明)

対象となる事業について掘り起こしをお願いしたい。また、内容によってはこの協議会が主体となってやることもあると思うので、ご検討をお願いします。

(埋橋会長)この募集要項に対して、ご質問ご意見ありますか。

(北原委員)28年度に事業をした人たちは、また今年もということはできるのか。あくまでも新しくなのか。

(事務局)ぜひ対象にはしていきたいと思いますが、若干バージョンアップしてもらいたいと思います。

(埋橋会長)去年取り組んで終わっちゃうものは、それで終わり。

(若林関係者)(申請を)出すときにかなり意図的に全体計画を示して3年かかるんだ。今年はステップ1なんだとすればOKだね。最初から意図しないと。

(橋爪関係者)地域できつなく余裕があるだろう。

(事務局)(制度のスタートなので)あまりきつくなるなど言われている。地元が活動しやすく、活用しやすい交付金事業になるように指示を受けている。ここで決めていただければ進めていけると思います。

(若林関係者)タイトルを変えればいいのでは。

(埋橋会長) 去年と同じ様な内容でも (タイトルを変えれば) よい。

(埋橋会長) 28年は貝沼が出遅れている。できれば去年出せなかった地区の皆さんが出していただいて、活動に取り組めればよい。

(埋橋会長) 南福地はありましたか。

(北澤委員) ないです。

(埋橋会長) 桜井もないですね。できるだけこういった取り組みを考えてほしい。

(若林関係者) 去年も言いましたが、各区でもやるということもあるが、富県全体として取り組んでおくべきこともある。たとえば今度、道路整備がずいぶん進むんだけど、そういう状況の中で富県の全体像を話し合う機会・シンポジウムをつくるとか。地域づくりに長けた人を講師で招くとか富県全体で取り組むことがあってよい。

(羽場委員) いいですね。今の話でバイパス沿いに3月議会で道の駅つくるというのがはっきりした。

(埋橋会長) 市長の意向があつてね。

(羽場委員) こっちはだめということ。そんな (バイパス整備) こともあるので、(全体で取り組む課題) 市長の意向がどこにあるか知らないが。

(埋橋会長) そうですね。地域協議会で何かというアイデアがあれば、それも考えていきたい。

(羽場委員) 実質的には区長会 (小委員会) で上げてくることになると思う。

(埋橋会長) 他にご質問ご意見ございますか。

(鹿野委員) 前にこの会をやっているときに高鳥谷運動公園にマレットゴルフ場があつて、大きい御柱のような木が倒れているとか、いろいろありましたよね。若干の手が (昨年) 入ったと思うんですが、運動公園とかマレットゴルフ場とか、どれだけの利用者があるか分からないところがあるが、もし、検討に値するならその整備も。

(橋爪関係者) まだ2~3本残っている。

(埋橋会長) 倒れたやつですか。

(橋爪関係者) ばたばたして怖くていけない。(前回整備の時は) 時間がなくて全部できなかった。ほかに倒れたやつがある。

(埋橋会長) 倒れかかったやつね。引かかかったやつね。

(橋爪関係者) 下敷きになるのかと怖い気がする。

(鹿野委員) マレットゴルフ場は整備しても地区の人たちが使うと思いますので、グラウンドもあるので、富県の人たちがもっと使えるように。

(橋爪関係者) 農協も使っているのか。

(事務局) 使っています。農協組合員の親睦会とか利用があります。

(橋爪関係者) そういふのは何か団体を作って (事業を) しなければいけないか。

(事務局) この地域協議会で (事業を) 実施できますし、運動公園の管理委員会もありますので。

(橋爪関係者) そういうことなら他に優先して考えていったらどうか。

(埋橋会長) 募集期間があるが、その活動の骨子を検討するのであれば、その前にこの会議を開く必要があるのか。

(事務局) 現年区長会が小委員会となっているので、緊急のものはそこで進めさせていただきます、次の地域協議会に報告してもらいます。

(羽場委員) それでいいよね。

(埋橋会長) 新任の区長会のほうで持ち上げていただければ、そっちで検討していただければよい。それで全体で決めていければいい。

(埋橋会長) ほかにいかがですか。

(意見等なし)

(埋橋会長) 募集の要項については以上としたいと思います。

(埋橋会長) それではその他。

(事務局) すでに皆様のところへ通知が届いていると思いますが、3/22 市内の(協働のまちづくり交付金) 4事業の報告会が6時半から多目的ホールであります。参考になると思いますので、都合のつく方はご参加ください。事業者にも通知してありますが、お近くで検討されている方がいらっしゃったらお声掛けいただいて、出席していただければありがたいと思います。

(埋橋会長) 当地区からはそばと松茸まつり実行委員会が報告するのか。

(事務局) (推薦しましたが) 残念ながら外れてしまいました。

(羽場委員) どのような内容のものか。

(事務局) 伊那地区、手良の活性化委員会、西箕輪で植物園の再整備などが報告されるようです。

(埋橋会長) 以上で協議事項を終了します。全体のその他、何かありますか。

(事務局) ありません。

(埋橋会長) 皆さんのほうから何かありますか。ありましたらこの機会に。

(意見等なし)

(埋橋会長) 無ければ第3回の富県地域協議会を終了したいと思います。ご苦勞様でございました。